


救急業務の担い手と医師の関係


日本救急医学会
メディカルコントロール体制検討委員会



救急医のためのメディカルコントロール

目標

- 救急医療における消防の貢献を理解する
- 国家資格者の社会的意義を知り、現在の自分の役割を理解する
- チーム医療における医師の位置付けと役割を理解する
- 病院前救護と病院内医療の違いを理解する
- 病院前救護を担う救急救命士、救急隊員と医師の関係を理解する



救急医のためのメディカルコントロール

救急搬送患者の医療機関での診察・治療までには消防の懸命な努力がある

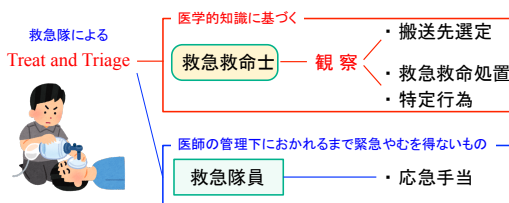


一般人による 通報
通信指令による 直近救急車急派
救急隊による 観察・処置・搬送先選定
救急隊による 搬送
医療機関での 診察・治療




救急医のためのメディカルコントロール

救急救命士は搬送・処置・搬送先選定を医師と連携しながら医学的に行う医療従事者



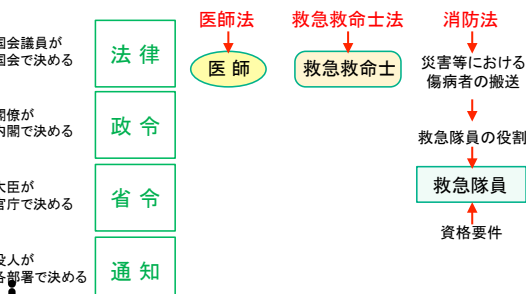
救急隊による Treat and Triage
医学的知識に基づく 救急救命士 観察
医師の管理下におかれるまで緊急やむを得ないもの 救急隊員

- ・ 搬送先選定
- ・ 救急救命処置
- ・ 特定行為
- ・ 応急手当




救急医のためのメディカルコントロール

救急救命士は医師と同様に「法律」によって資格が与えられている



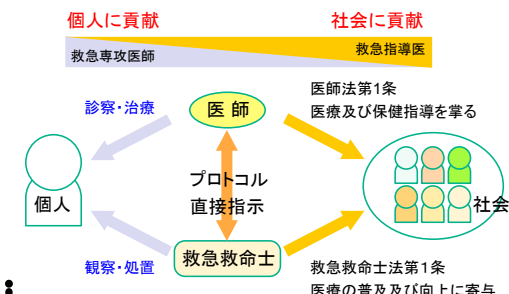
国会議員が国会で決める 法律
閣僚が内閣で決める 政令
大臣が官庁で決める 省令
役人が各部署で決める 通知

医師法 → 医師
救急救命士法 → 救急救命士
消防法 → 災害等における傷病者の搬送 → 救急隊員の役割 → 救急隊員 (資格要件)



救急医のためのメディカルコントロール

法律によって資格が与えられているものには2つの責務がある




個人に貢献 救急専攻医師
社会に貢献 救急指導医

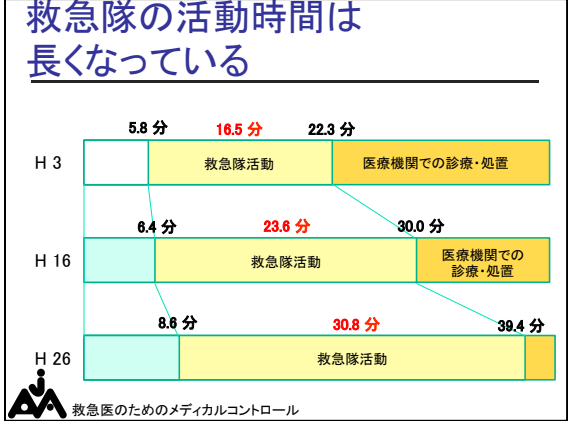
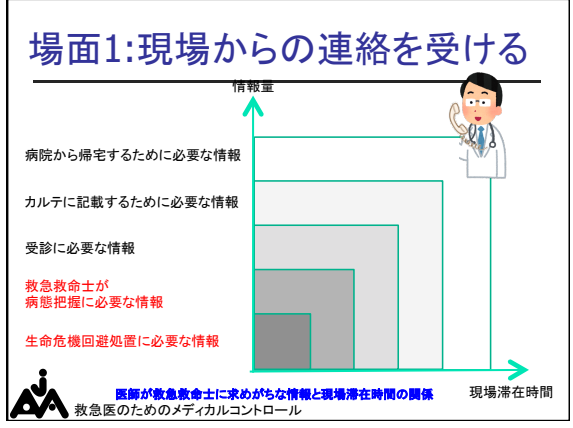
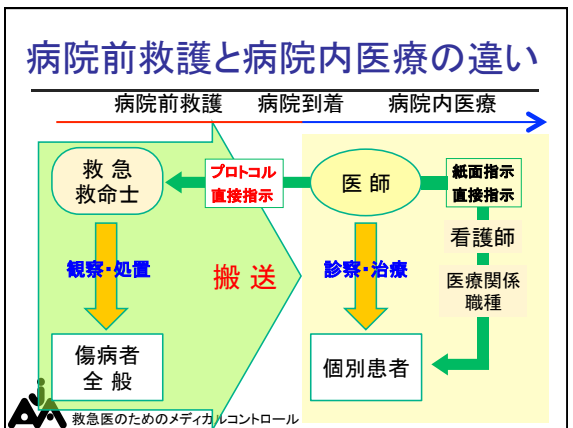
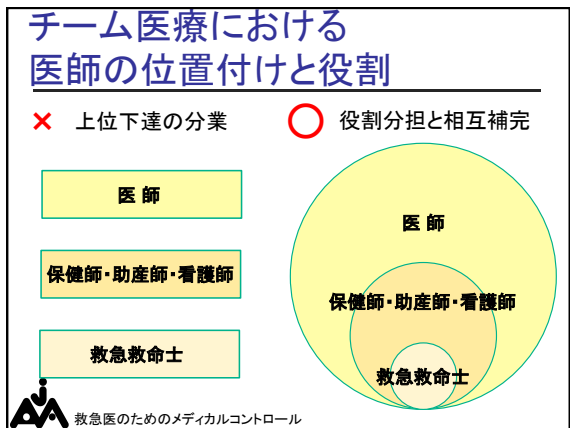
個人 ↔ 診察・治療 (医師) / 観察・処置 (救急救命士) ↔ 社会

医師 医師法第1条 医療及び保健指導を掌る
救急救命士 救急救命士法第1条 医療の普及及び向上に寄与

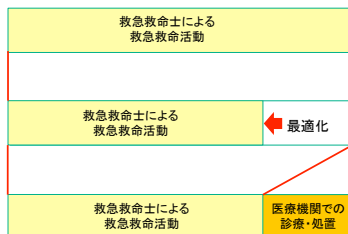
医師と救急救命士の関係: 医師が救急救命士に「プロトコル 直接指示」を行う。



救急医のためのメディカルコントロール

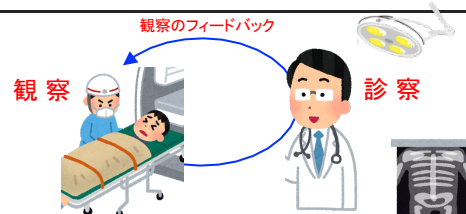


必要なのは救急救命活動を最適化すること



救急医のためのメディカルコントロール

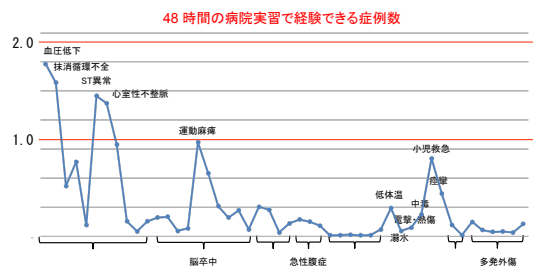
場面2:救急処置室で



- ・十分な明るさ
- ・生活騒音なし
- ・危険なし
- ・時間にも余裕あり
- ・視覚情報を共有できる

救急医のためのメディカルコントロール

病院実習で学べる病態には限りがある



救急医のためのメディカルコントロール
救急救命士の病院実習 - 病院実習13病態48観察項目から得られた知見 -
高野裕一 郡山一明 プレホスピタル・ケア より

まとめ

- 救急医療における消防の貢献を理解する
- 国家資格者の社会的意義を知り、現在の自分の役割を理解する
- チーム医療における医師の位置付けと役割を理解する
- 病院前救護と病院内医療の違いを理解する
- 病院前救護を担う救急救命士、救急隊員と医師の関係を理解する

救急医のためのメディカルコントロール